

一般質問通告事項一覧表

平成22年 第1回 倶知安町議会定例会

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
1	森下 義照	平成22年度町政執行方針について	<p>平成22年度町政執行方針では、国の地域活性化きめ細かな臨時交付金を含めて、数多くの施策が掲げられておりますが、まず道路整備関連や念願のパークゴルフ場1コース増設、公園整備、学校内整備等があげられています。</p> <p>1. それぞれの実施や完了予定はどのような計画なのか一覧表にして資料提出を要望します。</p> <p>2. 住宅用火災警報器の設置補助要領は高齢者対象と言われておりますが、簡単な方法での補助要領なのか</p> <p>3. 「羊蹄山麓地域廃棄物広域処理基本計画」策定については平成21年度で事業方式の決定を行い、22年度で基本計画を立て用地の選定と言われておりますが、用途はついたのかお知らせください。</p>	町長	
2	〃	先送りされた防衛大綱（中期防衛計画）の実施年度にあたって	<p>新政権が昨年発足して、防衛大綱が1年先送りされて、いよいよ実施年度に当り自衛官3,500人余りの削減が叫ばれており、北海道自衛隊駐屯地等連絡協議会が中央総決起大会を計画されているようですが、この危機感を重く受け止めて倶知安駐屯地の存続（人員削減）の的とならないように、地元倶知安町だけでなく、後志連合による単独陳情活動の必要があるものと考えますが、町長のお考えをお聞かせ下さい。</p>	町長	
3	鈴木 芳幸	R393（メープル街道）の安全対策について	<p>以前、この本定例会において、冬場の安全対策として寺坂頂上より北6線信号機までの間、防雪柵の取付けを開発局に対して陳情なり要望して頂くよう町長にお願いした経過がありますが、その後どのようにしていただいたかをお聞かせ下さい。</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
4	鈴木 芳幸	町立中学校の適正配置について	<p>先般の新聞報道、又、今定例会初日に教育行政執行方針の説明の中で、中学校の適正な配置については「平成25年4月に現倶知安中学校に統合することが望ましい」と総括したとありますが、教育委員会が望ましいと判断されたこれまでの経緯と判断材料を細かく町民の皆さんにわかりやすく説明を頂きたいと思えます。</p> <p>適正配置については、町民の皆様いつ頃の時期に、どのような方法で説明をされるのか？</p> <p>執行方針の中で中学校統合のあと、小学校の適正規模、適正配置問題もありましたが、更には今現在、老朽化し危なげな保育所等がありますが、これら保育所、小学校、中学校と総合的になぜ検討されないのかと思うのですが？</p>	<p>町長 (保育所関係)</p> <p>教育長</p>	
5	盛多 勝美	国の農業予算の変動による我町の農業への影響について	<p>平成22年度の農林水産省概算予算が公表されておりますが、その中の農村整備事業(公共事業費)が前年の3分の1程度まで減額されており、その他にも大幅に変動がある項目も見受けられます。</p> <p>そこで、倶知安町で進めている事業の新年度予算に、どのような影響がでてくるか、お聞きいたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 倶知安北部地区の道営畑地帯総合整備事業費は、前年度より大幅に減額されるのでしょうか。このことにより事業進捗が遅延し、北海道のパワーアップ支援事業対策期間までに事業は完了するのでしょうか。 2. 双葉ダム関連維持事業を実施していますが、国の補助金に影響ありませんか。また、今後も制度が続けられますか。 3. 本町でも活用している農地・水・環境保全向上対策事業の支援交付金に影響ありませんか。併せて、今後事業の継続はあるのでしょうか。 4. その他に本町農業にとって、前年度までの国の補助事業が本年度影響を受け減額対象となるものがあれば、お知らせください。 <p>以上、まだはっきりしない部分がありましようが、影響のある場合、町長は、今後どのように対応されるのか、あわせてお聞かせください。</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
6	吉田 巖	行政改革集中プランの進行管理と進捗状況について	<p>集中改革プランは、平成17年度から平成21年度までの5ヵ年計画でありましたが、今年度の最終年度も終わろうとしております。平成19年度以降は、第3次倶知安町行政改革大綱の実施項目としても位置づけられており、この最終年度は23年度であります。次の項目についての進行管理と進捗状況についてお尋ねいたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 事務事業の見直し 2. 民間委託の推進 3. 定員管理・人事管理の適正化 4. 給与制度の適正化 5. 財源確保と経費節減 <p>第3次行政改革では（主なもの）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 公共施設等の適正管理 <ul style="list-style-type: none"> （1）給食センターの老朽化 （2）保育所の適正配置 	町長 教育長	
7	〃	中学校の適正配置について	<p>1月22日の第2回教育委員会の協議において、「統合後に使用する中学校は、現倶知安中学校が望ましい」との総括をいたしましたこととあります。その主な理由は歴史と伝統があるということとありました。</p> <p>当然、学校設置者である町長との協議が整い、過日整備のための関連補正予算が提出されたものと思います。</p> <p>しかし、これだけ教育の大きな転換期にさしかかったことを町政執行方針で町長が一言も触れられないことは如何かと思っておりますので、触れられなかった理由と、倶知安中学校が望ましいことについての、町民の先頭に立つ町長自らの考え方を町民に明らかにしてください。</p>	町長	
8	〃	国保会計の運営について	<p>国保会計は平成20年度の決算から赤字状態が続けられており不健全な運営状況にあります。</p> <p>（次頁へ続く）</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(8)	吉田 巖		(前頁より) そろそろ国保会計の健全化にむけて年次的な赤字解消計画(案)が示される時期にあると思いますが、保険者である町長の方針をお聞かせください。	町長	
9	〃	花園開発について	花園開発プロジェクトについては、昨年10月以降に議会側に2回、さらに町民への説明会も行われたと聞いておりますが、この大プロジェクトは町民に大きな期待と夢をもたらすものであり、わが町にとっても将来の発展を大きく左右するものであり願ってもないチャンスであります。町としても促進に向けて町民合意の下に全面的なバックアップ体制が必要だと考えますが、現組織体制の充実強化などについての町長の考え方と開発の具体的な動きなどがあればお聞かせください。	町長	
10	〃	そろそろ道の駅の検討に入る時期でないでしょうか	昨年、倶知安町アンテナショップ「雪だるま」が開設され、わが町も道の駅に向けて一歩踏み込んだものと高く評価しております。 しかし、国のこの支援制度もあと2年で終わります。 今からこの後のことを検討する時期にあると思いますが、町長はどのようにお考えかお尋ねします。	町長	
11	榊 政信	住宅政策について	町民の皆さんの念願であった住宅リフォーム助成の予算が計上され、昨年からスタートした住宅耐震改修・バリアフリーの助成と共に住宅の環境整備の推進体制が整ってきたと思います。 また、8日から受付が始まった「住宅エコポイント」とも連動して住環境の向上が進んでいくことと期待をしているところですが、町政執行方針で「倶知安町住生活基本計画」を策定すると決意されております。 (次頁へ続く)	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(11)	榑 政信		<p>(前頁より)</p> <p>住宅政策の量から質への転換とされておりますが、これまでも町のホープ計画に基づいて進められてきていたと認識しておりますが更に進化させた形での住環境整備の施策になろうと思います。</p> <p>そこで、町長より住生活基本計画策定に向けたお考えや意気込みをお聞かせ下さい。</p>	町長	
12	〃	観光振興の戦略について	<p>平成22年度の町政執行方針で示されている重点施策で「観光」は、基幹産業のひとつに取り上げられております。そして、新しい発想で時代の変化に対応した産業振興を積極的に展開するため、関係機関や団体と連携を図りながら、総合的・戦略的な活性化対策を図っていくと表明しております。</p> <p>しかしながら、22年度の一般会計予算書を見ても、積極的な戦略が見られませんが、どのような活性化策を計画されているのでしょうか。</p> <p>平成21年に策定された「倶知安町観光振興基本計画」には、重点プロジェクトの推進を掲げていますので、予算を投入し、計画に則って事業展開を推し進めていただきたいと思っております。</p> <p>観光振興の戦略について、町長のお考えをお聞かせ下さい。</p>	町長	
13	〃	地域主権について	<p>民主党政権が推し進めている「地域主権」は、「地域のことは、その地域に住む住民が責任を持って決める」とこととされています。原口プランで示されている工程表では、今年の夏にも地域主権大綱が策定されるようです。</p> <p>基礎自治体である町に権限の移譲やひも付き補助金を廃止して一括交付金化など、これからのまちづくりは、自分たちで考え・決めて・行動していかなければなりません。自主独立のまちづくりです。</p> <p>これまでのように国や道の指導の下で右倣えの行政運営体制では、まちづくりは進まなくなります。</p> <p>(次頁へ続く)</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
(13)	榑 政信		<p>(前頁より)</p> <p>「住民の参加・参画による自治の確立」を目指している本町としては、同じ方向性にあるように思えますが、現状では入口にも届いていないように思えますが、町長は現状をどの様に認識しておりますかお聞かせ下さい。</p> <p>また、自立に向けた今後の取り組みについてもお聞かせ下さい。</p>	町長	
14	〃	自治のルールづくりについて	<p>「地域主権」のまちづくりには、「まちづくりのルール」が必要になると思います。第五次俱知安町総合計画の基本構想の中の自治を支える仕組みの考え方で「自治のルール(参加と協働の原則)」づくりが提示されております。</p> <p>平成20年の第1回定例会において、町長から「自治のルールとは、端的に言えば自治基本条例であり、俱知安町独自のまちづくりの基盤となる仕組みやルールについて、時間をかけて築いていきたい」と答弁されております。</p> <p>最近の事業計画の策定の過程をみると結論ありきで情報の共有や住民の参加が形式的に扱われているように思えます。「まちづくり懇談会」も意見交換ではなく報告会のようにみえます。</p> <p>基本構想にもあるとおり「自治基本条例」をつくり、早急に地域主権を担える体制を整えるべきと思いますが、町長のご見解をお聞かせ下さい。</p>	町長	
15	阿部 和則	「白樺団地」跡地は田園住宅で	<p>昨年度分譲した「さくら団地」跡地は1区画も売れませんでした。原因の分析とこれからの対処法については関係機関と協議していただく事になりますが、今年度分譲予定の「白樺団地」跡地についても今までのような切り売り販売では同じ結果になると予想しております。不動産を扱う事業者に聞いたところ、町内で1番人気のある地域は「南西」、1番人気のない地域は「北東」とのことでした。ですから、一般的な分譲よりは移住を意識した田園住宅建設のモデル地区と</p> <p>(次頁へ続く)</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(15)	阿部 和則		(前頁より) してはいかがでしょうか？道内でも10自治体が取り組んでおり、成果をあげています。町民が、道民が全国から北海道が、ニセコが好きな人に北海道らしい生活をしていただき、そのような分譲地にしていただきたいのですが町長のお考えをお聞かせください。	町長	
16	〃	「地域福祉計画」の策定について	平成21年6月1日現在の「高齢者世帯数」は2,313世帯となっております。このうち「独居世帯」の数は857世帯ですが、年々増える傾向にあります。「独居世帯」に関する支援活動は、町内会や社協などで取り組んでいますが、ハード面での支援、すなわち住環境の整備が必要になってきました。以前、コンパクトシティ構想で質問した事がありますが、「会話」と「コミュニケーション」と「気軽に相談できる場所」が集約された「まちなか」に住んでいただく構想です。行政による「地域福祉計画」も全国の自治体で取り組みが始まっています。そのなかには、「法人後見事業」のように今までに無い新しい取り組みも入っています。 今年度、スタートする「倶知安町住生活基本計画」にも「まちなか居住」は位置付けられていますし、新幹線関連の調査予算には、新駅周辺の施設整備計画も策定するとあります。 増え続ける「独居世帯」の住環境をハードとソフトの両面から包括的に支援する「地域福祉計画」の策定が急がれますが、町長の取り組む姿勢をお示しください。	町長	
17	三島 喜吉	こども手当と児童手当について	現政権の主要政策であるこども手当を含む平成22年度予算案が衆議院を3月2日に通過して年度内成立が確実になりましたが、このこども手当については大変大きな議論がなされ、平成22年度に限定した暫定法案で平成23年度以降の満額支給については目途が立っていない状況であると言われ、荒波の中の船出でもあると思われております。 (次頁へ続く)	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(17)	三島 喜吉		<p>(前頁から) 最近若いお母さん方からこども手当の概要についての質問が寄せられる機会が多くありますが、このことについてお伺いしたいと思います。</p> <p>こども手当の概要について 児童手当と子育て応援手当の関連について 対象世帯に対する周知について</p>	町長	
18	〃	倶知安町姉妹都市について	<p>倶知安町が平成7年に山川町と姉妹都市を結んで大変多くの人的及び物質的交流がなされ大きな成果があったと認識しておりますが、山川町の指宿市への合併により平成18年に再締結はしないとの経過の中で現在に至っております。</p> <p>私は姉妹都市の締結により人的交流や文化交流など倶知安町にとっても大きな財産になっていくと思っております。そこで今後の姉妹都市の考え方について、新しい町村との締結を含めて町長のご見解をお伺いします。</p>	町長	
19	鈴木 保昭	倶知安町の輝く未来のために	<p>倶知安町の未来は皆で考え、行動しなければならない。</p> <p>・商業、農業、観光の発展について</p>	町長	
20	笠原 啓仁	「後志総合振興局」の概要について	<p>「北海道総合振興局及び振興局の設置に関する条例」が4月1日に施行されます。90年以上つづいた支庁制度が新たな形としてスタートすることとなりました。後志支庁は「後志総合振興局」となります。これまでの支庁機能が多くの面で強化されるものと思っております。「総合振興局」が扱う事務・事業などその概要についてご説明ください。</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
21	笠原 啓仁	花園牧場の管理・運営について	<p>牧場の今後の管理・運営に関し以下の点についてご説明ください。</p> <p>先日開催された花園牧場運営委員会において、昨年度の牧場の運営状況が報告されましたが、年々入牧牛の受胎率が低下しているようです。受胎率の低下は全国的な傾向のようですが、本町における受胎率低下の原因はどこにあるのでしょうか。</p> <p>もし花園牧場の環境劣化が受胎率低下の原因の1つとなっているとしたら、草地改良など環境整備に向けた対策を強化すべきと思いますが、いかがでしょうか。</p> <p>牧場の目的外利用（例えば観光利用）は環境劣化に拍車をかけるものと思われます。目的外利用は考えずに、まずは本来目的である「牛の育成」が十分に果たされるよう、その環境整備に力を入れるべきと思いますが、いかがでしょうか。</p> <p>羊蹄山麓には本町以外にも町（村）営で牧場を運営しているところがありますが、どこもその運営は大変だとのこと。すでに、花園牧場には他町村の牛も受け入れています。今後は他町村やJAようていとも協議し、花園牧場の「広域運営」化を検討すべきと思いますが、いかがでしょうか。</p>	町長	
22	"	プレミアム商品券の効果測定について	<p>新年度予算ではプレミアム商品券への補助金が前年比で倍増となっています。そこで、以下の点についてご説明ください。</p> <p>プレミアム商品券によって町内経済（商店街）がどのように活性化したのか、その具体的な内容についてご説明ください。</p> <p>補助額を倍増した背景には、この施策に「効果あり」との町長の判断があったのだと思いますが、その効果をどう測定したのでしょうか。その効果の内容と測定方法について具体的にご説明ください。</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
23	笠原 啓仁	空き施設の利活用について	町内の労働基準監督署とハローワークが合同庁舎に移転したことで空き施設となりました。私はかつて、空き施設となっていた旧食糧事務所跡を町が取得し、地域会館などとして広く町民が利活用できる施設として運用してはどうかとの質問をしました。今回の場合はどうでしょうか。	町長	
24	〃	本町における「犯罪人名簿」について	選挙権の有無の確認が本来の目的と言われる「犯罪人名簿」の運用や様式が市町村任せであるとの記事が先月の道新に載っていました。名簿作成の法的根拠はなく、国も市町村における実態を把握していないとのことです。そこで、本町における「犯罪人名簿」の運用や取り扱い等についてご説明ください。	町長	
25	〃	公共施設での全面禁煙について	厚生労働省は2月25日、多くの人々が利用する公共的な施設では、原則として全面禁煙とするよう求める通知を全国の自治体に出したとのこと。そこで、以下の点についてご説明ください。 1．通知を資料として配布し、その概要についてご説明ください。 2．本町としての今後の取り組みについてご説明ください。 3．庁舎内の「喫煙室」はどうなるのでしょうか？	町長	
26	荒野 洋子	倶知安駅跨線橋に「トランクレール」のお願い	観光客や旅行者がJRを使って当町をおとずれます。又、町民も観光や事業の為、早朝から夜遅くまでJR駅を利用しています。その人々が大きな鞆やトランク、旅行ケースなど持ち歩いています。 当町の駅は、2番、3番ホーム使用なので必ず跨線橋を利用しなければなりません。そのとき決まって困っていることが大きな荷物のことです。私は、旅行した時使用できたのが「トランクレール」です。幅50cm位で階段横についていました。エレベーターもエスカレーター（次頁へ続く）	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(26)	荒野 洋子		(前頁より) ターもない当駅に、ぜひ、この「トランクレール」を付けていただきたく、当町としても要望して下さい。とお願いし、今までにこの動きがありましたか、お伺い致します。	町長	
27	"	戦略的な活性化対策を図る	町政執行方針4頁に重点施策の一つとして、地域経済を支える産業の活性化をあげています。とても大切なことですが、町長は、今このことについて、夢をお持ちと思いますが、その一端をおきかせ下さい。	町長	
28	"	子育て支援策について	子ども手当の制度について 高校授業料の無償化制度について 当町の幼保一元化の動きは、その後どう進んでいますか 子ども達が平和で平等な社会の一員として大切に育てられ、育っていくことを願い、御質問申し上げます。	町長 教育長	
29	竹内 隆	「公私協働」の仕組みとしての指定管理者制度について (執行方針 2頁)	指定管理者制度は、行財政改革の手法として位置付けるのではなく、町づくりの新しい手法としての「公私協働」の立場にたって位置付けるべきであると思うが、町長の見解は？	町長	
30	"	永く住み続けたいと思えるまちづくりについて (執行方針 3頁)	1. 移住定住促進対策について 「近き者よるこべば、遠き者きたる」とは論語の教えです。そういった意味では、本町の全施策は、その為にあると言えます。その中でも、特に、移住・定住促進対策という視点から講ぜられている施策について説明して下さい。 2. 定住自立圏構想について (1)・(2)資料を求めます。 (次頁へ続く)	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
(30)	竹内 隆		(前頁より) (1) 定住自立圏という制度について説明して下さい。 (2) 小樽市と北後志5町村が取り組んでいる「定住自立圏共生ビジョン」について説明して下さい。 (3) この「制度」に基づかないで、羊蹄山ろく6ヶ町村で(準)定住自立圏構想作りを進め、関係町村一体となって、共存共生を目指していこうという意欲はありませんか？	町長	
31	"	産業振興を積極的に展開するための総合的・戦略的な活性化対策について (執行方針 4頁)	産業振興を積極的に展開するための総合的・戦略的な活性化対策について、具体的に説明して下さい。(資料を配布して下さい。)	町長	
32	"	住生活基本計画について (執行方針 25頁)	住生活基本計画の基本的意義と計画の概要などについて説明をして下さい。	町長	
33	"	国保事業について (執行方針 13頁)	国保事業の赤字運営の改善策について、ご説明下さい。 国保税を将来の赤字を想定して、税率改訂をすることに私は反対をしてきておりますが、現実には赤字が発生した場合には、その赤字を解消するための税率改訂は、是認する立場を私は、とってきております。今回、課税限度額の引き上げが提案されていますが、これだけで赤字を解消することは不可能であると考えます。必要最低限の適正な税率改訂を含めた、諸々の措置を講ずることで早期の赤字解消を目指し、国保事業の持続的な運営を担保する必要があると思われませんが・・・。	町長	
34	磯田 龍一	22年度町政執行方針について	今定例会開会にあたり、H22年度町政執行方針が発表され、今後一年間のまちづくりの基本が示されました。重点施策の中で、わが町(次頁へ続く)	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(34)	磯田 龍一		<p>(前頁より)</p> <p>の優れた自然環境は何ものにも変えがたい、貴重な財産であると述べています。私はこの点に深く共鳴し、更に優位性を「自信と誇り」に変え、難題に挑戦する前向きな姿勢と戦略が求められていると思います。基本姿勢の中で、大きく変わりつつある時代認識の下、新しい時代にふさわしいまちづくりを進めるとありますが、よりいっそう町民との対話を通し、町民のニーズを的確に掌握し行政に反映して「共助」の精神を生かしていくことが重視されます。</p> <p>国の政策変更により、地方財政も先の見えない不透明な状況が続く中、益々厳しさを増しています。</p> <p>こうした課題を見据え、多くの事務、事業を取り進めなければなりません。22年度町政執行にあたり改めて所信の一端をお伺い申し上げます。</p> <p>1) 町長就任4年目に当たって、諸課題を具体的に進めるリーダーシップが期待されています。所信を賜ります。</p> <p>2) 就任より、今日迄の総括をお聞かせ下さい。</p>	町長	
35	"	本町の温暖化対策について	<p>道は2010年度予算案に、地球温暖化防止対策事業として、前年度比5割増の約87億円を計上し、二酸化炭素(CO₂)の吸収源となる森林整備や、市町村が取り組む省エネ事業などを支援する方向を示しています。</p> <p>豊かな森林資源を持つ北海道の強みを生かし、先進的な施策の展開を目指すとしています。</p> <p>手入れが行き届いていない道有林や民有林を再生して、CO₂の吸収量を増やす為、間伐や延長100kmの作業道整備などを実施、新規に「一村一炭素おとし事業」として、太陽光発電や節電効果の高い発光ダイオード(LED)を公共施設や街灯に導入する市町村に助成(2億円)するとあります。本町でも、昨年より街路灯のLED化を実施していますが、札幌市では水銀灯1万2千基を2010年度から2013年度までにLED灯に取り換え、2010年度は4億円をかけ整(次頁へ続く)</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(35)	磯田 龍一		<p>(前頁より)</p> <p>備し、年間7千万円の電気代削減効果を見込んでいます。二酸化炭素の排出量もほぼ半減出来るとあります。</p> <p>本町に於いても、家庭や地域による温暖化対策として、住宅の新築、改築時の省エネ性能の向上、省エネ家電の使用の促進、更に風力、地熱、バイオマスの活用等が考えられますが、道の方針と合わせ、どのように取り組まれるお考えか、町長のご所見を賜ります。</p>	町長	
36	"	安心の介護で協働型福祉社会を	<p>団塊の世代が75歳を超える25年を見据え、「安心して老後を暮らせる社会」を目指し、日本社会のあり方を地域主権型に変え、自助、共助、公助の調和した「地域で支える協働型福祉社会」を構築する施策の取り組みが求められています。</p> <p>公明党は昨年、全国3000名の議員ネットワークを活用し「介護総点検」を実施しました。</p> <p>街角アンケート(回収数約76,700件)の結果、介護を受けた場所が「入所系の介護施設」で(45.8%)、「自宅」で(42.3%)、「病院」で(12.8%)となり、また、特養の入所待ちが約42万人との数字が出ています。自宅で安心して生活でき365日、24時間体制でさまざまな介護サービスを提供する「小規模多機能型居宅介護」を充実強化することが望まれます。在宅で介護をしている方の悩みで多いのは、社会や地域から孤立し、介護についての相談やサービスの利用がうまく出来ないというもので、孤立化に依って家族への負担が重くなり、ややもすると高齢者虐待などの原因にもなります。高齢化社会を「幸齢社会」に変える為、介護家族を地域で支えていくという発想で、地域にある色々な資源をうまく活用し、関係者と連携を密に対策を進めて行かなければなりません。本町に於ける具体的な方針についてお伺いします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 本町の介護の実態 2. 現場での課題 3. 今後の対応 	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
37	佐名木幸子	高齢者を犯罪被害から 守る万全の体制を！！	<p>振り込め詐欺や点検商法に巻き込まれる高齢者が後を絶たないと報道されている中、振り込め詐欺では町内でも昨年12月に犯人に騙され高額な現金を振り込んだ事件も発生しております。</p> <p>また、点検を装い高齢者宅を訪問して、住宅修繕に関する口実で住宅関係会社の者が「工事をしないと危ない」とか、耐震補強工事の必要性もないのに「床下の柱が腐っている」等々で、工事代金を要求する手口であります。高齢者の不安を言葉巧みにあおり、威圧的な言動で恐怖心を植え付け、契約を結ばせるとあります。</p> <p>警察庁が発表した2009年の事件では、65歳以上の被害者は318人被害総額は1億8740万円と、統計を取り始めた2005年と比べ過去最悪となったと報道されております。被害が集中する高齢者を守るためには、取り締まりと抵抗力を高める広報を強化することが重要であると思えます。俱知安の行政としても知恵を絞り、悪徳商法を断わるチラシなるものを各家庭の玄関等に張り出せる様に作成、配布をお考え頂きたく、御見解をお伺い致します。</p>	町長	
38	"	保健福祉会館について	<p>広範囲に渡って町民に利活用されている会館ではありますが、不便を感じている高齢の人達の声をご理解頂きたいと思えます。その理由は、玄関で靴を脱ぎスリッパに履き替える、その動作が大変で、特に冬靴（長靴等）は時間がかかる様であり、また、手足に腰に支障のある人は切ないとの声であります。</p> <p>職員のデスクもホールに配置されているので、土足のままでの歩行を配慮して頂きたいとの要望でございます。創意工夫されましての考案をご検討されまして、高齢者に対してお答え願いたいと思えます。</p> <p>もう一点は、玄関が非常に暗いと指摘を受けておりますので、改良に付きましてもお伺い申し上げます。</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
39	佐名木幸子	女性の命を守る施策の 前進を！！	<p>乳がん、子宮頸がん検診の無料クーポンについて</p> <p>21年度は全額国庫補助で全国の市町村で実施されたクーポン。ところが事業仕分けにより、22年度は2分の1に減額され、残りの半分を地方交付税で措置する等、女性の命がかかっているこの必要な制度の予算を半分も削る、これが「命を守る」予算とは心外であります。このクーポンは、5歳刻みで5年たたないとすべての人に行き渡らないことから5年間の事業継続が不可欠であります。</p> <p>日本は、OECD30カ国中、受診率が最低レベル、若い女性ほど発症、死亡率が共に高く、命に係わることから受診率を高める目的のこの制度であります。日本対がん協会の調べによりますと、全体での受診者は乳がんで14.1%増、子宮頸がんは9%増と、北海道でもクーポン利用で初回受診が増となり大きな成果であります。</p> <p>倶知安町は本年もクーポンの予算が計上されていることは女性にとって朗報であります。21年度の現在までの受診率をお知らせ下さい。</p> <p>次年度も継続事業の推進をお願い申し上げ、御見解を賜りたいと思います。</p> <p>子宮頸がん予防ワクチンの公費助成について</p> <p>子宮頸がん対策は、海外では100カ国以上で予防ワクチンが承認され大きな成果を挙げております。日本では昨年12月にやっと発売が開始され、医療機関で接種が始まったところであり、このがんは、ヒトパピローマウイルスが原因で起きるとあり、年間約15,000人が発症し、約3,500人が死亡するといわれ20代～30代の女性では最もかかりやすいがんであります。</p> <p>6～7割を予防できるこのワクチンですが十分な効果を得るため3回の接種が必要であり、初回から1ヵ月後と6ヵ月後に、対象は10歳以上を中心に45歳までの接種を推奨しています。効果は推定で15年～20年程度持続とみられています。</p> <p>一方、任意のため、費用は自己負担で医療機関によって異なります（次頁へ続く）</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
(39)	佐名木幸子		<p>(前頁より)</p> <p>すが、3回接種で5万円程度かかるため、日本産科婦人科学会などは公的支援を訴えております。小学6年生から中学生と現在すでに全額公費助成を表明する自治体が、全国で徐々に広がってきていますが、今後さらに各地方での展開、拡大が期待されているとの報道であります。その中であって、倶知安の大勢の女性町民からも公費助成の要望が届いております。</p> <p>何卒ご理解を頂き、公的助成に町長の御英断をお願い申し上げます。</p>	町長	
40	原田 芳男	新幹線及び並行在来線について	<p>1. 新幹線にかかわるタイムスケジュールを明らかにされたい</p> <p>2. 新幹線の着工には沿線首長の同意が求められるが議会との協議は</p> <p>3. 町の負担は、再開発の規模は</p> <p>並行在来線については通学、通院など近隣住民や町民の利便のうえでもなくなると困るので廃止されない取り組みが必要では</p>	町長	
41	〃	肺炎予防ワクチン、子宮けいガン予防ワクチンへの助成を	<p>肺炎、子宮けいがん予防ワクチンはそれぞれの病気に対して卓越された効果が期待されています。</p> <p>しかし現在保険適用外となっており接種するには多大な自己負担がともないます。予防医学の点からも、病気になる苦勞の軽減からもまちでの助成が必要です。</p>	町長	
42	〃	子どもの医療費への助成について	<p>今回の予算で中学生まで入院1割負担が提案されています。</p> <p>聞くところによると蘭越町では18歳まで入院、通院を無料にしたと言われます。</p> <p>せめて中学卒業まで無料にできないでしょうか。</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
43	原田 芳男	国民健康保険について	<p>国民健康保険については後志広域連合が保険者で業務が執り行われています。</p> <p>今回限度額の引き上げが提案されていますが中小零細企業や農業など経営環境が極めて厳しい状況での引き上げは経営を直撃するものです。</p>	町長	
44	〃	農業振興について	<p>(町長)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 新しい農業政策で農家は先行き不安になっています。今後の見通しは 2. 町長は執行方針で「新しい発想で」取り組むと述べていますが、そのことは予算にどのように反映されているのでしょうか。 3. 倶知安の基礎を支える農業の振興は大事な産業です。その位置づけを明確にして真剣に取り組むことが求められます。 <p>(農業委員会会長)</p> <p>農業委員会の活動範囲が広がり活動計画に盛り込むことによって予算が措置されると聞いていますが倶知安町農業委員会としてはどのような取り組みをしているのかご教示ください</p>	町長 農業委員会会長	
45	〃	廃棄物処理について	<p>倶知安町の一般廃棄物の処理は、現在、旭で焼却処分、最終処分が行われています。</p> <p>この処理場は平成27年3月までに閉鎖することになっています。</p> <p>それにともない、広域で処理する方向で現在協議が進められています。現在の協議の進行状況及び、いつごろ、どのような方法で一般廃棄物の処理が行われるのか明らかにして下さい。</p> <p>資料要求 行おうとしている処理方法などがわかる資料</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
46	原田 芳男	学校教育について	<ol style="list-style-type: none"> 1．統廃合については拙速に走らず父母や地域との協議を十分にしたうえで進めるべきでは 2．教育は町の未来を託す人材を育成するものです。子供の教育になにが必要かよく考えなければなりません 3．就学援助金に眼鏡の購入を付け加えては 4．学校教育における父母負担はそれぞれの暮らしに少なくない影響を与えています。学校で使う教材などの父母負担は公費で賄うべきです 	教育委員長	